



# 原っ子だより

東広島市立原小学校

校長 中野 詠美子

R7.12.22

## 冬休みがもうすぐ！

早いもので今年も残りわずかとなりました。後期前半は、学習発表会や持久走等の行事があり、子どもたちは、自らの成長を実感できていました。

12月は、1年間の区切りをつけ、新たな気持ちで新しい年を迎えるためにも大切な月です。そのため、全校朝会では、校長から掃除にちなんだ次のような話をしました。



### ディズニーランドは、ピカピカ！

昨年度は、ディズニーランドへ2,756万人もの人が訪れたそうです。こんなに大人気のディズニーランドが目指しているのは、「お客様に夢と感動をプレゼントすること」。ディズニーランドには、ミッキーマウスやミニーマウスをはじめ、かわいい動物たちがたくさんいるし、わくわくするような乗り物もあります。スリル満点のアトラクションもあります。だから、訪れた人は誰でも夢と感動でいっぱいになります。こんな素敵なディズニーランドが、「お客様に夢と感動をプレゼントする」ために、特別に大切にしている仕事があります。それは、「カストーディアル」と呼ばれている掃除係の人たちの仕事です。「カストーディアル」の方たちは、赤ちゃんがハイハイしてもいいくらいゴミ一つ落ちていないきれいな場所にするをめざして、仕事をしてられます。考えてみれば、ミッキーマウスやミニーマウスが出てきて、素晴らしいショーを見せてくれても、周りにゴミがたくさん散らかっているのは、夢や感動を感じることができないかもしれません。そのため、ディズニーランドではゴミ一つないきれいな場所を目指し、清掃を徹底しているのです。「カストーディアル」の方たちの中には、夜中から朝にかけて、広い園内をブラシで水洗いしたり、トイレ清掃をしたりする人もいます。そのおかげで、お客さんは、ゴミが落ちていないディズニーランドで楽しく過ごすことができるのです。12月は、1年を締めくくる月です。みなさんも「カストーディアル」になったつもりで、学校も家もピカピカに掃除をして、素敵な新年を迎えましょう。



12月24日(水)からは、いよいよ冬休みです。2週間と短い期間ですが、けがや病気をしないよう、クリスマスやお正月をご家族で楽しく過ごし、素敵な冬休みにしてほしいと思います。

やりぬく子

## 予告なしの避難訓練 ～地震編～



11月28日(金) 予告なしの避難訓練を行いました。10時10分、けたたましい地震放送が流れると、大休憩に下グラウンドに出て遊ぼうとしていた子どもたちは、驚いた様子で放送に耳を傾けていました。その後、姿勢を低くして、避難場所である下グラウンドまで移動し、学年毎に整列して、点呼を受けるまで、静かに緊張感をもって臨んでいました。担当教員からは、「しゃがむ」「かくれる」「まつ」の大切さについて改めて確認しました。いつ、どこで地震が発生するかわからない状況の今、危険から身を守る意識を常に持ち続けてほしいと思います。

めあてをもつ子

## めざして 走り抜いた 持久走

12月11日(木)に校内持久走大会を予定していましたが、インフルエンザ流行の拡大防止の観点から、急遽、全校での実施を中止し、各学年の体育科の時間で記録をとる方法に変更しました。子どもたちに持久走の楽しさを実感してほしいという思いから、昨年度からタイム走(低学年3分・中学年4分・高学年5分)にしたところですが、ラストランの子どもたちは、自分なりの目標をもって走り切ることができていました。本年度は、保護者や地域の皆様には、声援をいただくことが叶いませんでしたが、様々な側面から児童への応援をしていただき、ありがとうございました。



## 昔あそび交流会(1年生)



12月2日(火)の2・3校時、1年生の子どもたちが原地域の方から昔遊びを教えていただく交流会を原小学校の1年生教室等で行いました。「こま」「けん玉」「お手玉」「葉っぱのはがき」「あやとり」「おはじき」の6つのコースに分かれて教えていただきました。昔の遊び道具は、原自治協議会が1年生全員に購入してくださったものを使わせていただきました。地域の方は、遊び方を根気強く丁寧に教えてくださいました。子どもたちの感想には、「ぼくは、たまにしか回せなかったコマが前よりも回せるようになりました。」「最初は、全部難しかったけど、地域の方が教えてくださったから、全部できるようになりました。」等が書かれており、達成感を感じていました。原自治協議会の皆様・地域の方に心から感謝します。ありがとうございました。



## 町探検(2年生)



11月6日(木)・12月1日(月)・3日(水)、2年生の子どもたちが町探検に行きました。自分たちの生活を支えている地域の人々や様々な場所を知ることが目的に行いました。原のファミリーマート・原郵便局・原駐在所・原保育所の4つの機関を訪問させていただきました。子どもたちは、色々な場所を知り、原の町をより身近に感じたようです。



## アクティブ・チャイルド・プログラム(1~3年生)



11月18日(火)午前中、岩崎真由美さん(広島県ラジオ体操連盟理事等)を講師としてお迎えし、1~3年生を対象に「いっぱい動いていっぱい笑おう!」というテーマのもと、アクティブ・チャイルド・プログラムを行いました。子どもたちは、「足じゃんけん」「おしり雑巾」「進化じゃんけん」「輪くぐり」「キャッチ」「大根抜き」「もうじゅう狩り」等でたくさん体を動かし、体や心もすっきりしました。





あたたかい子

## はじめてビジュツカン(4年生)



11月27日(木)、4年生が文化芸術事業である「はじめてビジュツカン」として東広島美術館へ出かけました。体験活動を通じて、子どもたちの芸術への関心を高めることを目的にしたものでした。到着したら、まず、美術館でのマナーを教えてくださいました。次に、2階展示会場で、日本画家 其阿弥陀赫土(ごあみかくど)さんの作品コレクションを鑑賞しました。子どもたちの感想には、「木炭で絵を描いてすごい!」「細かいところまで、丁寧に描かれていて、すごい!」という感想がありました。アートに触れ、子どもたちの心は動いたようでした。

あたたかい子

## 音楽アウトリーチ(4・5年生)

11月 25日(火)5・6校時に音楽室で、4・5年生を対象にした東広島芸術文化ホールくらの主催事業である「鑑賞型アウトリーチ」を行いました。本年度は、「音楽の中に広がるおとぎ話の世界へようこそ」というテーマでした。声楽家・ピアニストのお二人で表現されるオペラ「シンデレラ」の世界に引き込まれた子どもたちは、迫力に圧倒されながらも、音楽表現の心地よさを楽しみました。



やりぬく子

## スクールバンド楽器体験会(5・6年生)



11月20日(木)、6年生が「スクールバンド楽器体験会」を行いました。これは、5年生が、6年生からスクールバンドを引き継ぐための、大切な行事です。5年生は、真剣な表情で、楽器をもったり、吹いたりしていました。5年生のスクールバンドの練習は、12月から本格的に始まります。新しいスクールバンドにも、期待をしたいと思います。



ちいきの子

## 八本松中オープンスクール(6年生)

11月27日(木)の5・6校時、6年生の子どもたちが八本松中学校のオープンスクールに参加しました。中学校進学に向けての心構えをもつために、八本松中学校が企画してくださったもので、部活見学や授業見学・校舎内見学、他校との交流を行いました。当初、大変緊張していた子どもたちでしたが、他校との交流タイムでは、子どもたちの楽しそうな笑顔が見られました。授業見学においては、中学校での授業の様子を真剣に見学していました。部活見学においては、中学校の活動のレベルの高さを実感していました。このオープンスクールをきっかけに、子どもたちは近づいてきた中学校生活を身近に感じているようです。



### お知らせ

- ①子どもたちの冬季休業期間は、12月24日(水)から1月6日(火)までです。なお、冬季休業中の年内最後の開校日は、12月26日(金)、新年明けの最初の開校日は、1月5日(月)です。ご理解の程、よろしくお願いいたします。
- ②公益財団法人嘉登屋記念事業団より、今年度本校に99冊の図書を寄附していただきました。子どもたちが、想像を膨らませることができる本がいっぱいです。ありがとうございました。

